



プログラム 11月17日(土) はまぎんホール

8:30 ~ 9:30

共催モーニングセミナー

(共催：バイエル薬品株式会社)

座長 松枝 清 (がん研有明病院 画像診断部)

肝胆膵悪性腫瘍に対する化学療法：標準治療の概要と腫瘍内科医からみた
局所化学療法の将来展望

石井 浩 (がん研有明病院 消化器センター 内科)

9:40 ~ 10:00

議事総会

10:00 ~ 12:00

シンポジウム I 「中心静脈ポート 重箱の隅」

(共催：株式会社メディコン)

座長 曾根 美雪 (国立がん研究センター中央病院 放射線診断科)
笹川 良子 (愛知県がんセンター中央病院 看護部)

先っぽ、シッポ

竹内 義人 (国立がん研究センター中央病院 放射線診断科)

添付文書の隅々を観て

海野 俊之 (がん研有明病院 画像診断部)

地域医療の啓発－有効で効率的な中心静脈ポート教育体制の確立－

佐藤巳喜夫 (龍ヶ崎済生会病院 消化器内科)

患者さんとポートを取り扱うスタッフの心の機微

熊谷 真澄 (岩手医科大学附属病院 外来化学療法室)

日常臨床における教育の実際とトラブル

柴本 薫 (静岡県立静岡がんセンター 看護部)

スパイ大作戦

浅井 望美 (国立がん研究センター中央病院 看護部)

(共催：東レ株式会社／東レ・メディカル株式会社)

座長 田中 利洋 (奈良県立医科大学 放射線科)

動注化学療法のその後

荒井 保明 (国立がん研究センター中央病院 放射線診断科)

座長 森下 博之 (京都第一赤十字病院 救急部)

紀野 修一 (旭川医科大学病院 臨床検査・輸血部)

- IX-37 左肝動脈コイル法による動注リザーバー留置を施行した1例
新槇 剛 (静岡県立静岡がんセンター 画像診断科)
- IX-38 腹腔動脈切除後、肝動脈再建術後の隣癌肝転移に対する動注リザーバー留置
別宮絵美真 (静岡県立静岡がんセンター 画像診断科)
- IX-39 RGEA 近位部スパイラル先端留置法におけるカテーテル移動に関する検討
～大腿動脈経由でも先端位置移動を予防できるか?～
宮崎 将也 (群馬大学医学部附属病院 核医学科・放射線部)
- IX-40 隣癌術後に生じた胃十二指腸動脈起始部の仮性動脈瘤に対して
covered stent を留置しリザーバー肝動注を施行した1例
西尾福英之 (奈良県立医科大学 放射線科)
- IX-41 左腎動脈から分岐する右下横隔動脈に対する NBCA-Lip を用いた塞栓の経験
末吉 智 (ゲートタワー IGT クリニック)
- IX-42 リザーバー留置後の修正時に鎖骨下動脈後壁損傷を来した1例
別宮絵美真 (静岡県立静岡がんセンター 画像診断科)
- IX-43 動注リザーバー埋め込み術における標準看護計画を取り入れた術中看護記録の検討
今井 祐子 (静岡県立静岡がんセンター 中央診療部)

14:30～16:30

シンポジウム II 「肝動注リザーバー 粋を極める」

(共催：第一三共株式会社)

座長 新楨 剛 (静岡県立静岡がんセンター 画像診断科)
稲葉 吉隆 (愛知県がんセンター中央病院 放射線診断・IVR部)

側孔型カテーテル留置法を究める

関 裕史 (新潟県立がんセンター新潟病院 放射線診断科)

細径カテーテル留置法の心

入江 敏之 (日立総合病院 放射線科)

留置困難例に対する技術

佐藤 洋造 (愛知県がんセンター中央病院 放射線診断・IVR部)

知っていると思える特殊な留置法

森口 理久 (静岡県立静岡がんセンター 画像診断科)

リザーバー留置への細かな気配り

山上 卓士 (京都府立医科大学大学院医学研究科 放射線診断治療学)

肝動注リザーバーの今後を予知る

田中 利洋 (奈良県立医科大学 放射線科)

16:30～

次期当番世話人の挨拶

高口 浩一 (香川県立中央病院 内科主任部長)

16:35～

閉会の挨拶

松枝 清 (がん研有明病院 画像診断部)